

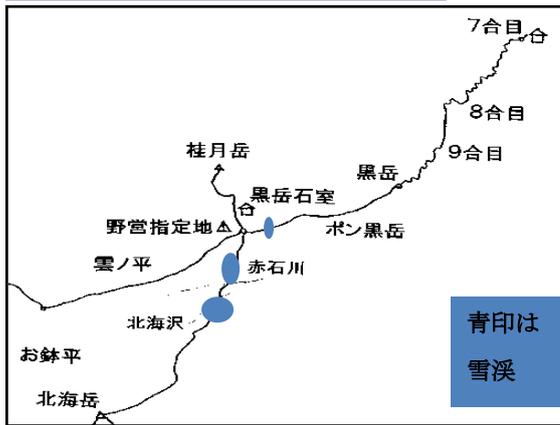


大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2010年7月16日 天気 はれ 最低16℃/最高26℃ (層雲峡)

コース: 黒岳～北海岳



青印は
雪渓



チシマノキンバイソウ



トカチフクロ



カラマツソウ



イワブクロ



チングルマ

【9合目】チシマノキンバイソウ○、トカチフクロ○、カラマツソウ○、ウコンウツギ○、ハクサンチドリ↓【黒岳山頂】エゾツツジ↓、イワギキョウ○、コマクサ↓、ミヤマキンバイ↓、チシマツガザクラ○、【北海沢】キバナシャクナゲ、エゾノツガザクラ○、エゾコザクラ○、チングルマ○、アオノツガザクラ↑、イワブクロ○、イワヒゲ○



①黒岳7合目



② 黒岳8合目



③黒岳9合目



④黒岳山頂

①黒岳7合目～8合目周辺に残っていた雪渓も15日には、ほぼすべて消失した。(昨年の消失日は7月24日) ②登山道の縁には、若干の雪が残るが通行に問題はない③9合目標識周辺のチシマノキンバイソウ群落はまだ見頃ですが、一部では枯れてピークが過ぎてきた株も出てきた。ウコンウツギも同様に見頃だがピークは過ぎてきた。④山頂周辺ではイワギキョウ、チシマツガザクラが見頃となるが、エゾツツジはピーク過ぎてきた。



⑤黒岳石室周辺



⑥赤石川



⑦北海岳中間ベンチ



⑧北海岳山頂周辺

⑤石室周辺のチングルマ群落は、早咲きの花は綿毛になりつつあるが、雪解けが進んでいる所からは次々と開花してきている。⑥赤石川に繋がる雪渓は約3.6m。蛇籠は出ているが対岸の雪壁が2m以上もあるので登るのは困難。北海沢周辺の美ヶ原ではエゾコザクラ、チングルマ、キバナシャクナゲ、エゾノツガザクラなどが群生して、この周辺では今最も見頃な花の群生地となっている。雪渓は約5.1m残る。⑦⑧山頂～中間ベンチではイワブクロ、チングルマの花が小規模だが群生している。

*数値は登山道に残る雪渓の大まかな距離